

プロテロックメーク (残存化粧型枠)

建技
審証 NETIS掲載終了
CB-980007-VE

プロテロックメークは、防錆処理(エポキシ樹脂電着塗装)した補強材(エキスパンドメタルと型鋼)を内蔵した薄肉コンクリート製残存化粧型枠であり、組立・加工が簡単で、取り外すことなく構造物と一体化する型枠です。パネル表面には、割石模様や本石張り等の化粧を施しており、製造工場で品質管理されて製造されるため表面がきれいに仕上がりに、自由なカラーパリエーションが選択できます。

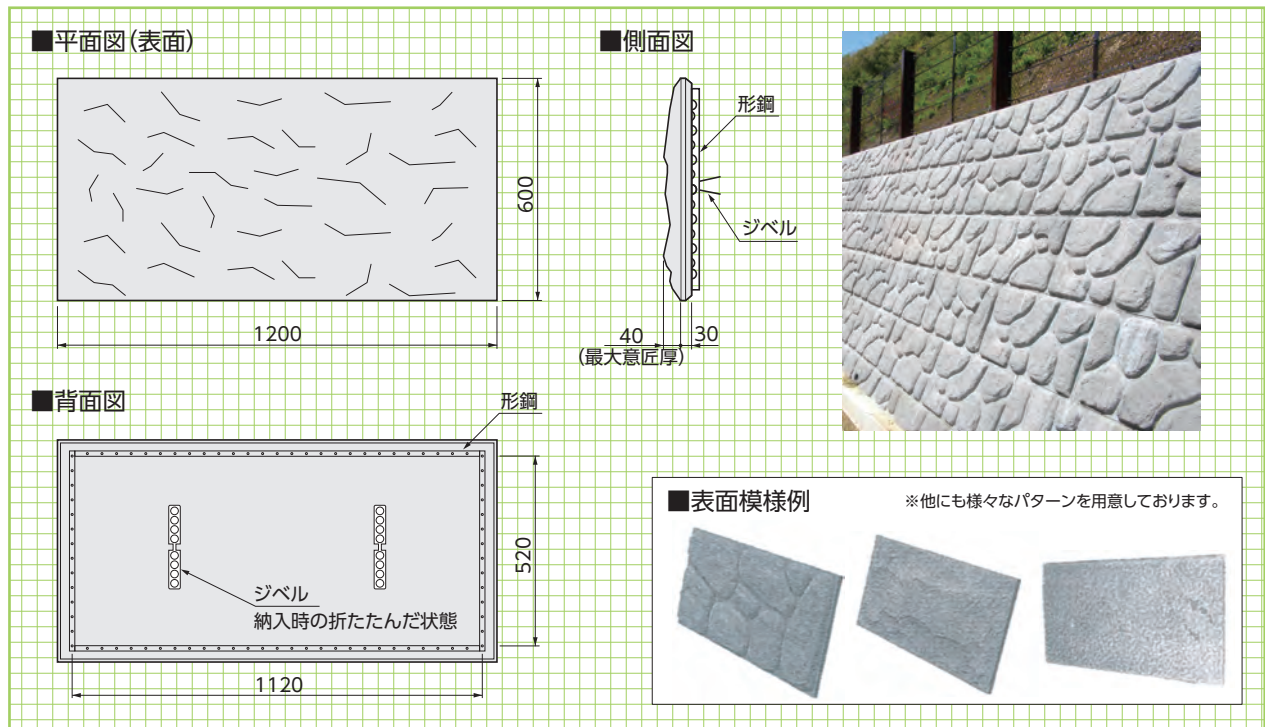
建設技術審査証明
(土木系材料・製品・技術、道路保全技術)
(一財)土木研究センター
建技審証第0219号
(有効期限:2025.3.30)
※本審査証明は
タカムラ総業株式会社に
交付されたものです。

●特長

構造物の埋戻し面や中仕切り型枠には、残存型枠プロテロックピラスを使用することにより、コンクリート構造物を残存型枠工法で一貫施工でき、トータルコスト縮減が図れます。パネル厚を構造断面内とした場合の打設コンクリート控除量は、型枠100m²当り3.0m³です。

基本形状図

形状・寸法



施工手順

1.アンカー筋とセパレーター溶接状況



4.2段目設置完了状況



2.クレーンによる製品設置状況



5.コンクリート打設状況



3.専用組立部材取付状況



6.組立全景



プロテックピアス(残存型枠)

建技
審証

宮崎県
新技術

NETIS掲載終了
CB-980008-VE

プロテックピアスは、防錆処理(工ポキシ樹脂電着塗装)した補強材(エキスパンドメタル)を内蔵した薄肉コンクリート製残存型枠であり、組立・加工が簡単で、取り外すことなく構造物と一体化する型枠です。パネル裏面には付着性と軽量化のために凹部を5cm間隔に配置しております。

主に構造物の埋戻し面、中仕切り型枠として使用される「ピアスタイプ」があり、コンクリート構造物を残存型枠工法で一貫施工でき、トータルコスト縮減が図れます。

建設技術審査証明
(土木系材料・製品・技術、道路保全技術)
(一財)土木研究センター
建技審証第0219号
(有効期限:2025.3.30)
※本審査証明は
タカムラ総業株式会社に
交付されたものです。

●特長

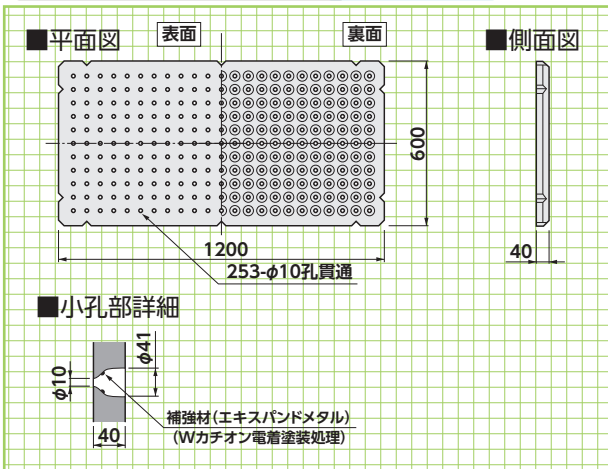
ピアスタイプの特長

型枠の小孔(253ヶ/枚、標準サイズ)は、コンクリートの充填確認、パネルの軽量化、打設コンクリートとの一体化などのために、貫通孔となっています。どのようにカットされても、貫通孔により組立ができます。パネル厚を構造断面内とした場合の打設コンクリート控除量は、型枠100m²当り2.8m³です。



ピアスタイプ(標準サイズ)

参考重量=50kg



基本形状図

形状・寸法

基礎類

貯水槽関連

景観関連

その他

1. 基礎上部組立状況



2. 専用勾配調整サポート使用状況



3. セパレーター溶接状況



施工手順

4. 型枠パネル切断加工状況



5. コンクリート打設状況



6. グリーンカット状況

